

民児協 TOYONAKA



発行所

豊中市民生・児童委員協議会連合会
〒560-0023 豊中市岡上の町 2-1-15
豊中市社会福祉協議会総務課内
電話 06(6841)7335

発行責任者

会長 小野美智子

みたい しりたい ったえたい

しよなか vol. 88

第1 民児協 いまむかし



豊中駅前広場に建つ記念碑

ため池が変身?!

やまじよいけ

山所池の上に建つ第十八中学校体育館。その昔、豊中は農耕が盛んで100カ所以上のため池がありました。今は農地が減りため池も20カ所程になりましたが、埋め立てた土地は学校や病院、公園、文化芸術センター等重要な公共施設に生まれ変わり、市民の生活を潤しています。



ふたお 二尾池と市立豊中病院

野球だけじゃない!!

夏の甲子園発祥の地として有名な豊中グラウンドは、実はサッカー、ラグビーの高校大会の発祥の地でもあります。まさに、高校スポーツの聖地ですね。



うきみどう 浮御堂式の体育館



永楽荘1丁目第2公園

マチカネくん誕生秘話

1964年に待兼山町(現阪大豊中キャンパス内)で、ワニの化石が発見されたことで、45万年前に体長8mのマチカネワニが生息していたことがわかりました。大阪大学総合学術博物館の3階に発掘された本物の骨格標本(写真とは別のもの)も展示されています。

入館無料。誰でも観られます。



博物館入口のマチカネワニ骨格復元模型*



どこにあるかな? *
探してみてね!



大活躍のマチカネくん♪*

* 撮影場所: 大阪大学総合学術博物館

第1民児協 わたしのSDGs

「私のSDGs」も最終回を迎えました。当初と比べて世の中の関心も高まってきています。一人ひとりに芽生えた小さな意識改革が大きな実を結び次世代への贈り物となることを信じてこれからも取り組んでいきたいですね。

*川柳は「第3回私のSDGsコンテスト川柳部門」より

85号〜88号まで三年にわたる特集で、全民生委員児童委員に自分のできるSDGsについて考える機会を企画頂いて、心より感謝申し上げます。

「誰一人取り残さない社会」を願って2030年迄に、持続可能でよりよい世界を目指す国際目標17のゴール169のターゲットに、共に助け合いながら、まずは自らが心身ともに健康で地域共生社会の担い手として、できる範囲でみんなの活動して行きましょう。

敏感(ピン・缶)に

分別分けて

リサイクル

夫は孫にも安心な無農薬野菜作り。私は口スなく調理。

私のSDGs

橋本 典子 21215

箕輪地区 地区委員長 橋本 典子

広い間口から見つける見守り

箕輪地区は、箕輪小学校を拠点にして活動をしています。学校の受け入れのおかげで、おもちつきや昔あそびの世代間交流も活発にやってきました。配食サービス、ふれあいサロン、子育てサロン、ぐんぐん元氣塾、なんでも相談と老若男女多くの方とふれ合う中で新しい要支援者を見つけることもあります。

コロナ禍の時期は、各自手紙や電話での見守りを続けてきました。活動再開で、また多くの方と笑顔と楽しみを共有できるように、嬉しく思っています。



小泉 昌子 12

洗濯や花の水やり、残り湯と雨水を活用しています。

山本 千代美 121415

汚れた食器は拭き取り洗う。マイボトルエコバッグ携帯。

谷江 勢津子 127

繰返し使えるシリコンラップ、延長コードは節電タップ。

山中 美栄子 3

高齢者や子育て世代に寄り添う心がけています。

田中 眞理子 71113

エコで自然派主義。徒歩や自転車季節を体感する。

野畑地区

地区委員長 表西 純子

地域・学校と共に!

豊中では山側に位置する野畑地区は、バス移動が自転車や徒歩での生活になります。坂も急で、買物にもひと苦労する年配者も多々います。地域活動は活発で、学校との行事も多いので距離も近く感じます。障がいのある子どもも同じ教室で学ぼうとする校風が評判になり、若い世帯も多く街も元気になりました。独居訪問や地域活動等で、民生委員に求められる期待は大きいと感じます。誰も取りこぼさないの思いで日々活動しています。

私のSDGs

本村 禎子 1016

ユニセフ・マンスリーサポート・プログラムに参加して20年。



田村 祐子 3

健康に暮らす。そのための工夫を、続けていく。

正田 陽子 3

困っているかとも思ったら、積極的に声掛けをする。

中谷 三枝子 121415

環境に優しい商品を使用。食品ロスとごみの削減。

表西 純子 1116

日頃からの散歩で、街の治安維持に努めています。

松本 明美 11

良き相談相手、話し相手になれるよう努めています。

武藤 一夫 15

雨水を溜めて植木の水やり。にがうりで緑のカイテン。

中谷 香織 3516

笑顔忘れず個々の違いを尊重した関係性を築く。

中嶋 和子 31213

マイバッグ・マイボトル持参。節電、運動に心掛ける。

菊野 まゆみ 12131415

心は豊かに、日々清貧な暮らしを心がけています。

塩崎 千恵子 12

安さにかかれて不要な物を買わない。財布の為に。

小中 秀己 11

地域コミュニティ力を高めて住み続けられるまちを。

今村 道子 351213

今までの常識や生活習慣を疑ってみる。

退任者物品の取扱い

徽章(民生委員バッジ)

市へ返却

身分証

市へ返却

門標

処分

民生委員手帳

処分

活動記録

退任月分まで未提出のものは提出のうえ、残りは処分

福祉票

内容を精査し、後任民生委員へ引き継ぎ

状況確認書(控)

内容を精査し、後任民生委員へ引き継ぎ

その他用紙類

余った分は後任民生委員へ引き継ぎ

上原 文男 11

買い物にはエコバッグ。新聞雑誌・ペットボトル・缶は、資源しみ。

笹木 秩子 111415

食品のロス無し、衛生環境に気を付ける。

田口 雅枝 311

笑顔の輪が広がっていきますように。

大池地区
地区委員長 大沼 典子

住み続けたいと思える街めざして

大池地区は阪急豊中駅の東側にあり、商店、マンション、住宅地が混在している地域です。豊中稲荷神社があり、第3日曜日には朝市が開かれ賑わっています。秋祭りには山車や神輿が住宅街を練り歩きます。また、梅花学園や豊中高校の駅からの通学路に位置しており、朝夕の通学時には生徒さんたちの声が聞こえてきます。民生委員は24名の大所帯ですが、皆で助け合って地域の見守り、地域の絆を深めるように頑張っています。



西村 洋一 3 11

規則正しい生活を先ず自分とする。町を美しく。

燃杭 操 7 14

太陽光発電パネル設置。プラスチックフリー生活。

中森 純子 11 15

暖かく豊かな社会の為に気づいた事からコツコツと。

桧垣 倫子 4 11 17

花とみどりにあふれる地域づくりに取り組んでいます。

安田 由起 7 8 11 12 13 14 15

マンガ「ごみ清掃員の日常」を読んで人にも紹介する。

河合 千栄 1 4 10

使用済み切手を寄付。貧困国の医療学校の支援金に。

中井 秀子 11

校区内の日常活動が、目標11に繋がる意識で行動する。

森岡 陽子 3 7 12 14 15

手紙で健康講座。冷蔵庫整理で残り物ご馳走。ベジブロス。

坂上 次美 12 14 15

食品ロスをなくす工夫。牛乳パックを回収ボックスに。

安藤 佳代子 12

メモ用紙は、不要になった印刷物の裏の白い用紙使用。

平吹 規久子 12 14 16

危機に瀕している難民の命を繋ぎ、支える為の定期支援。

田坂 文江 7

古い車を廃車にして、電動アシスト自転車を買いました。

東 登美恵 3 11

困った時には、お互いに助け合い、心豊かに暮らしたい。

大沼 典子 3 12 14

物の再利用、リメイク、長期愛用。早寝早起き。

辻本 保 3 13

早寝、早起きでエネルギーの節約になると思う。

鈴木 康子 3 11

ラジオ体操を地域の人に呼びかけ、地域の和を広げる。

平田 登代子 2 12 14

エコバッグの活用。トレイ、牛乳パック等は回収箱に。

井上 京子 14

歯磨きの時、水道水を出しっぱなしにしない。

北澤 裕美子 3 11

買い物は歩いて地元で。捨てる前に何に使えるか考える。

新阜 久美子 1 10 16

子供への虐待、貧困に心が痛みます。

中松 広美 3

ストレッチや運動を行い身近な方の健康に配慮している。

大田 深雪 12

未来のごみになる不要なものを買わない、もらわない。

古谷 富子 2

リボンベジタブルで子供達と家庭菜園を楽しむ。

クリーンランドへGO!



いろいろなことを勉強してきました。PGをご覧ください。おひとりからでも見学ができます。〈連絡先〉豊中伊丹スリーR・センター見学窓口(06-6841-8152)

桜井谷・桜井谷東地区
地区委員長 笹部 広美

一人ひとりを大切に

桜井谷・桜井谷東地区は、古くから千里川を中心に桜井谷村として一緒に発展してきましたが、中国自動車道や大阪モノレールが東西に通じ、その利便性の良さもあり、今では多くのマンションや戸建てが建つ人気のエリアとなりました。桜井谷地区は戸建てを中心に、桜井谷東地区は旧村とマンションエリアに分かれて発展し、二つは全く違う顔を持つ地区となっています。若い世代が増えてきましたが、高齢化率も高く外国国籍の方も多くおられます。委員の仕事も多様さを求められますが、これまで通り丁寧な活動を続けていきます。



私のSDGs

桐山 鈴代 12

水道水の使用後、きっちり閉め無駄のない使い方を。

本田 貴士 1 4

貧困を断ち切る為ひとり親の子どもの教育支援を実践中。

奥野 清民 12 15

生ごみ処理機を使い家庭菜園で肥料にしている。

竹林 敦子 1 2 5 13 16 17

フェアトレード商品を選び、サステナビリテイに取り組む。

秋田 豊子 3 11

ひとりじゃないよ！皆でつなごう、人の輪と絆。

吉田 博子 7 13

四季を通じて、光熱費・水道費削減に気をつける。

山本のり子 1 3 13 16

家庭の中の消防士、救命士を目指して頑張っています。

田平 たつ子 12 14 15

食品ロスを減らすため、週1買い物。分別ごみも持参。

藤原 千賀子 6 15

商品ロスを減らしごみ削減に協力!!ごまめに節電節水。

鹿島 実知世 13 14 15

エコバッグ持参。節電節水を心掛ける。ごみの分別。

西垣 真理子 15

コンポストで肥料作り。生ごみの削減に努めています。

岡 満里 4

家庭科実習授業のサポートを、ボランティアです。

上前 佳世 3 12

民児協活動そのもの。衣食住でもつたない精神発揮。

伏田 清実 3

ひとり暮らしの老人の見守りを継続してやっています。

城戸 由美子 3 16

困っている人を見かけたら、必ずお声がけをしています。

駒崎 充子 12

野菜の皮屑等を乾燥させ、砕いて庭の土にまぜ堆肥に。

上田 裕子 12 13

食品ロスを無くすため、消費期限の近い食材から購入。

芋田 絹江 3 12 14 15

エコバッグ、ボトル持参。食品ロスを工夫で無くす。

奥野 浩美 7

車を使わず歩きます。

寺尾 利美 6 7 13 14

食品ロス削減。ごみ分別削減、生ごみの水切を守ります。

山崎 重彦 1 3

心身ともに健康であること。寄り添いと思いやりで。

笹部 広美 3 5 16

大人も子どもも、自分らしさを大切に尊重していきたい。

酒井 美智江 2

エコバッグの常備。食品のロスをなくすこと。

駒崎 真由美 12 13

選ぶ食品手前から。節電、ごみの分別、リサイクル!

刀根山地区 地区委員長 林 智嘉子

仲間と地域とともに

刀根山地域は豊中市北西部に位置する、なだらかな坂の多い街です。様々な年代の地域の方々が行き交います。休み休み坂道をゆつくり歩いている高齢者、下校時に喜び勇んで帰る小学生の姿など。地区民生委員は18名、ひとり暮らし登録者は約160名です。見守り活動では、こちらが元気をいただく場面もしばしばあります。これからも委員一同健康を第一に、誰かのために、という思いを大切に、活動していきたいと思っております。



岩野 章広 3 11 13

往復8km程の距離なら巡視しながら徒歩でGO！
備後 卓矢 3 10 11 12

『もったいない』と『ほんの少しのお節介』

柴野 加陽子 2

チューブ入りの調味料は、徹底的に使い切ります。

植松 淳博 2 14 15

ごみを最小限に。地球を汚さないように。

結城 陽子 3 15 16

見守り見守られて。雨水を貯め花壇に水やり。命を守る。

津村 恒子 4

「おかえりなさい。」「ただいま。」子ども見守り隊で挨拶。

山田 幸代 2 13 15

温度の変化を服装で調節、冷暖房を控える、食品は使い切る。

木下 裕子 13 15

地産地消は無理でも、輸送距離の短い農産物を選ぶ。

畠山 信龍 7 12 13

昼間充電したソーラーラントランを廊下で使用、節電！

林 智嘉子 7

時々の「断捨離」で、明日も晴ればれスッキリ生活。

岡 智子 7 12

節水・節電・熱伝導が早い鍋で弱火調理を心がけます。

齋藤 範子 11 14 15

生ごみをコンポストに。マイボトル、バッグは必携。

新免 初代 7 12 13

エコバッグは必ず持参。できる限り地元か近隣産を購入。

三谷 真美子 1 7

食品ロスを減。生ごみはコンポスト。肥料は自農に使う。

板東 弥生 11 15

食材は地元の特産応援し、レジでは割り箸要りません！！

小山 えつ子 10 16

人類一人ひとりの心に「愛」という名の花を咲かせること。

上野地区 地区委員長 丸山 久男

安心・安全・住みたいまち上野

上野地区は、帰国子女受け入れ校である上野小学校、指定緊急避難場所でもある豊中高校、そして梅花学園がある街です。



西村 憲治 12 13

分別の目的はリサイクル。分別し、変わるペットボトル。

早島 香織 14

食器洗いは、要らない物で拭き取ってから洗います。

岩崎 玲子 7 13

ゴーヤカーテンと屋根に太陽光発電でエネルギー対策。

奥村 直子 6 14

エコ洗剤(環境対応洗剤)を使用し、海や川を汚さない。

佐藤 祥子 11

困った時に、みんな、声かけあえるまちを目指して。

川田 貴美子 11 16

落ち着いた知識豊富なご近所さんとの会話は金の時間(トキ)。

石野 妃呂子 7 13

太陽光発電を設置すると共に、節電も心がけています。

ト田 ゆき子 7 12

出かけるときはマイバッグ、マイボトル。

橘高 稔治 12

気に入ったものを永く大切に使うよう、心がけています。

岸本 淳己 13 15

庭木の剪定は必要最小限とし緑の葉を極力残している。

岸本 佳奈子 11 12

使用済インク・電池は、公共施設の回収ボックスへ。

藤田 学 3

よく動き、よく食べ、よく寝て、よく働く。

丸山 久男 3 11 13

災害時、要支援者対策推進中。市内の会合には徒歩参加。

宮田 哲 1 3

民生児童委員の日々の活動そのものがSDGsである。

小谷 和代 6 14

趣味を兼ね、自作エコたわしで汚れ少なめ食器を洗う。

田代 静香 7

エアコン等の使用を控え、電力使用量を削減します。



第11回 豊中市民生委員・児童委員大会

令和4年6月29日(水)
豊中市立文化芸術センター大ホール



〈講演をきこう〉

今日の日本はどこか、親の躰や子育ての仕方、自分子どもをしっかりと見えないのでは？というような誰かに責任を追求する視点を目にする。しかし社会情勢の変化から子育てが家庭の抱える課題は複合的で対応が複雑化している事。本人や親の頑張りだけでは解決できない社会情勢であることとを認識し、今こそ学校と地域が一体となって子どもを育てる仕組みが必要だと感じました。今年度、各校に配置されたSSW(スクールソーシャルワーカー)の活躍に心から期待し、私も「マクロ」地域社会の一員として応援したいと思いました。(亀上)

少路・北緑丘地区
地区委員長 松下 隆男

活動の再開をこころ待ち

当地区は、ロマンチック街道沿いのおしゃれな町並みの少路校区と、緑豊かな千里川が流れ、散歩やジョギングが楽しめる憩いのエリア北緑丘校区があります。われわれ民生・児童委員は校区福祉委員さんとも共同でさまざまな福祉活動に取り組んでいます。コロナ禍で途絶えていたイベントもようやく復活できる兆しが見えてきたので、みんな張り切っています。



小佐井 裕子 6 11 14 15

マイクプロラスチックに
関心を持つ。便利を見直
す。

松下 隆男 17

すすんでコミュニティに
参加して、ひとびとの輪
をつくる。

立花 由美 3 12 13

ひとり暮らし高齢者のサ
ポート。食品ロスを減ら
す。

櫻根 ミドリ 7 12

エコバッグは必携。買っ
た食材は全て使い切る工
夫。

大里 ルミ子 8 11 16 17

ひとりのできる事と出来
ない事、その均衡の美し
さを。

私のSDGs

柿元 晶子 1 4 10 11

マスクの中でも笑顔を忘
れず声かけあつて楽しい
一日。

蛸池地区
地区委員長 石川恵美子

これから...

2003年、阪急蛸池・モノレール駅直結のルシオーレビルが出来、いろんな複合施設が併設され、私たちは現在その恵まれた環境で活動しています。新任委員の方も増え、経験豊富な先輩委員の方々のお話を伺いながら、これからの地区民生児童委員の在り方を模索中でもあります。若い方のお陰でLINEグループも出来、連絡活動大助かり。コロナ禍で失った時間もあるけれど、大切なことを再認識できた17人の笑顔あふれる会議後のマスク無し写真撮影です。



結城 眞子 5 11 16

楽しく暮らせる町と環境
をめざし取り組んでいく。

岸本 典子 12

エコバッグをいつもかば
んの中に。そしてごみの
分別。

渡邊 崇世 13 14 15

未来の全人類へ、美しい
地球を引継ぐために節電
節水。

福田 ひで子 7 12

節電、節水。食器もワン
プレートを、心がけてい
ます。

清板 幸恵 7 12

廃油は牛乳パックに新聞
紙をつめて流し込み、可
燃ごみに。

牧野 和子 3 12 13

早寝早起でエアコン使用
時間削減。買物にエコ
バッグ。

安岡 直子 11

町内ですれ違う方には、
会釈をするようにしてい
ます。

松田 美和子 12 14 15

きちんと使いきり、きちん
とリサイクルを心がける。

北 英三子 17

一人ひとりの自分らしさ
を大切に寄りそっていた
いです。

藤澤 利江 12 13

必要以上に買わない。物
は大事に使う。節電節水。

清水 正浩 1 2 3 4 15

ユニセフと植林募金で貧
困・飢餓の撲滅と緑環境
保持。

井上 初代 3 11 13 15

緑を増やそう！ホーホケ
キョ、上手上手ね。皆幸
せな願。

漆原 一美 12

詰め替え商品や簡易包装
の物を選んで、ごみを減
らす。

服部 千津子 7 12 14

節電節水。かばんにはエ
コバッグ。食品ロスを減
らす。

山崎 雅子 11 16

ひとり暮らしのお年寄り
に声かけを続けていき
たい。

三浦 充恵 2 7 14

食品ロスを無くし、節電
節水を心がける。マイ
バッグは必携。

野口 賀蔵 3 17

地域を想って活動されて
る先輩達の力になるよう
に活動。

青木 美雅 7

太陽光パネルと蓄電池で
徹底的に節電に励んでい
ます。

小深田 栄子

エコバッグは今や常識。
ご近所を大切に思つ心を
持つ。

西村 金吾 13

LED照明への切り替
え。早寝早起。

日野林 君江 12 13 14

食品ロスを減らす・エコ
バッグ・リサイクル・節
電。

山田 恵子 3 4 11

未来に輝く子供たちのた
めに資格取得の勉強中！

藏田 一世 2 12 3

フードロス削減。エコ
バッグ持参。子供と高齢
者注視。

ちよっと一息

「茶マ子に」 吉野 弘

赤い林檎の頬をして
眠っている。茶マ子。

お前のお母さんの頬の赤さは
そっくり

お母さんの頬にいつか
ひびくお母さんの

つややかな頬は少し青ざめた
お父さんにも ちよっと

酸っぱい思いがふえた。

唐突だが

茶マ子

お父さんは お前に
多くを期待しないだろう。

ひとが
ほかからの期待にこたえようと
して
どんなに
自分を駄目にしてしまおうか
お父さんは はっきり
知ってしまったから。

お父さんが
お前にあげたいものは
健康と
自分を愛する心だ。

ひとが
ひとでなくなるのは
自分を愛することをやめる
ときだ。

自分を愛することをやめる
ときだ。

ひとが
ひとを愛することをやめ
世界を見失ってしまう。

他人があり
世界がある。

お父さんにも
お母さんにも
酸っぱい苦勞がふえた。

苦勞は
今は
お前にあげられない。

お前にあげたいものは
香りのよい健康と
かちとるにむづかしく
はぐくむにむづかしい
自分を愛する心だ。

クリーンランド見学
令和4年8月1日(月)



今の施設は2016年に完
成した新しいもので、最新の
工夫が凝らされていました。
ごみの分別は正直面倒くさい
けれど、正しく分別すること
の大事さがよくわかりました。
子どもや孫の世代にこれ以上
迷惑をかけないためにも、ご
みは減らしたい！たとえ面倒
くさくても、改善する方法は
まだまだあると実感しました。
クリーンランドのごみ分別ア
プリ「さんあーる」もあります。

上田 治夫 3

健全なる精神は健全なる
身体に宿る事が望ましい。

乾 礼子 14 15

買った食材や食品はきち
んと使い切る。

西 忠雄 3 14

外出時はエコバッグを携
帯。早寝早起。

大塚 幸美 10 11 16

子ども達や高齢者の方に
元気な声かけを心がけて
いる。

ごみを減らす
為に、不要な物
を買わない、使い切
る、リユースする事。
リサイクルするには、
混ざり物があつてはい
けない。プラマークが
付いていてもシール
が貼ってある、汚れ
ている物は可燃ご
みに出す。

東豊中地区
地区委員長 横手 和美

フレンドリーな支援を

東豊中地区は、閑静な住宅地と、UR、市営団地のある地域です。近年、新築マンション、戸建住宅が建ち、東豊中小学校の生徒数も増えてきました。

コロナ禍で高齢者の各種行事が中止となり心身に影響のあった方も増え、昨年の友愛訪問ではお会いできなかった方もいらっしゃいました。

渦中、民生委員のラインを作り、ポジティブでスピーディーな連携を実現。SDGsも勉強し、時代に対応した活動を目指しています。

私のSDGs

飯島 邦明 271316
あらゆる事象物を大切に無駄のないよう常に心掛けたい。



菅沼 宏之 5
フラットな視野を持つことを普段から心がける。

佐伯 由紀 714
節水・節電を心がけ、買い物にはエコバッグを持参する。

保下 芳子 1312
食品ロスを少なくする。エコバッグの持参。

下田 みゆき 31415
朝のラジオ体操を続けて外出時にはエコバッグを持参。

藤井 文隆 7
必要な限りマイバッグを持ってナイロン袋を持ち歩く。

中尾 俊治 1215
生ごみを堆肥にして美しい野菜作りに努力している。

横手 和美 3121315
地産地消、旬産旬消の食材を選びノーマットを心がける。

中瀬古 陽子 1415
環境に配慮した商品を選ぶようにしています。

八百田 友枝 14
海から恩恵を受ける私達プラスチックから魚を守る。

以後 香代 5
家族で性別に関係なく家事を分担し、協力している。

施設内で1年間に1千回以上も火災が発生していることに驚きました。本来ごみ収集に出してはいけない充電式電池の発火が主な原因なので、気を付けたつもりです。

ごみの行く末を初めて見学。コンベヤで流れて来るびんを、色ごとに手選別して行く速さに驚く。各作業の時間を少しでも省けるよう自分出来る分別をしっかりとした。

気軽に出していたごみが、排ガスは各種装置を経由してクリーンな排ガスになって排出。蒸気に変換された熱は、発電され再利用と売電に。熱利用された蒸気は、密閉循環サイクルで復水されボイラに給水。豊中市民なら、最終的に1ヶ月平均一人750g余りにまで減量されているなんて、家庭向けの小型装置があったら良いなと、思いました。生ごみに紙類を極力混ぜないで減量し、資源ごみの3Rをこれからも心がけようと思いを新たにしました。

プラットフォームにホーム大量にごみが運ばれ巨大なごみクレーンで焼却炉へ。害のない煙となり灰は埋立地へ運ばれます。分別が違っている物は手作業で分けられます。きちんとしなければと改めて思いました。孫たちにも見学させていた自分たちのごみに関心を持ってもらいたいです。作業していただいている皆様、感謝です。

集まったごみをクレーンで移動するところはトイストリーを思い起こした。閉じた空間で燃焼まで行われ、無害となってガスや灰として施設の外に出される。見学した施設は冷房され、しかもその電気はごみの燃焼から出た熱で発電されたこと。感動！景気とごみの量の相関を聞いて、ナルホドと思い、日々の生活を振り返る良い機会となった。

東豊台地区
地区委員長 橋本喜代子

地域の課題に笑顔で取り組む

東豊台地区は南北に細長く坂の多い地形のため、高齢者や車を運転しない方が行事や買い物などに出にくいのが課題の一つです。なかなか個人情報が入らない中、いかにして孤立している方や困っている方を見付けるか、10名の委員で知恵を出し合っています。「配食サービス」「子育てサロン」「ぐんぐん元気塾」などにも積極的に参加し、福祉委員さんとも連携して地域の方との温かいひと時を大切にしています。まずは私たちが笑顔で楽しく活動を続けられますように！



酒元 和香江 124
子どもが自由に学び夢を語る世界になりますように。

田村 朋美 346
発展途上国の子ども達への支援を細々と続けています。

大庭 多賀子 31116
人とのつながりを大切に健康で楽しい生活を送る。

湯浅 貞子 215
食品を無駄にしないよう使い切る。地域のごみ拾い。

津田 治代 12
芯・箱・トレイなしから進もう。ごみは買わない。

私のSDGs
エコバッグを携帯。使い捨て布で食器を拭いて洗う。

い

丹波 いづみ 37
地球環境保全と健康促進の為に、なるべく歩け歩きの毎日。

良本 美玉 23
クレジットのポイントをユニセフに寄付しています。

花村 眞千子 3
いつも全ての人に助け合い、明るい健康な心で行動する。

橋本 喜代子 311
どうすれば持続可能なボランティアになるのか、考えています。

～御礼申し上げます。～
3年前に第4民児協より始めた「わたしのSDGs」も、この88号をもって無事に全員のお声を聞くことができました。コロナ禍でもあり、なんの取材もできないときだったので、なかなかいい企画だったかなあと思っています。
ただ、今年に入り思いもしなかったロシアの戦争や台湾有事の懸念。ますます加速する地球温暖化、途上国の爆発的な人口増加などの影響で、食糧不足や水不足、電力不足などが深刻化。否応なく今までの生活様式を見直さなければならない事態となりました。3年間ひとりひとりが考えていただいたSDGsを踏まえ、もう一歩踏み込んで、未来を生きる子どもたち、孫たちのためにも、今できることをしっかりやっていきましょう。
先日、クリーンランドを見学してきました。
今一度の3Rの徹底と、捨てる物は買わないでと、ごみぶくろうさんをお願いされました。頑張りたいと思います。
広報部会一同



名前の通り、建物も施設もクリーン。出すごみもクリーンでありたい。可燃ごみの台所ごみは水分を切る。雑紙、牛乳パックなどの紙パック類は可燃ごみに入らずに「紙布」に。リチウム電池は回収ボックスへ。以上、これまで意識がクリーンでなかったこと。今日からは頑張ります。

民児協とよなか69号(平成25年)でクリーンランドを一度紹介した。当時案内して下さった方に「ごみは分別して出さなアカンねんあ」とは不十分。ごみを減らすためにリサイクルするんだから。」と言われたのを思い出す。あれから9年。どれだけ本気で努力したかな？

会員だより

(順不同・敬称略・令和4年度)

◆表彰

おめでとうございます

豊中市民生委員・児童委員
永年勤続市長表彰 6・29

【35年】

中村章子(東丘) 菅原孝子・
近藤洋子(島田)

【30年】

塩崎千恵子(野畑)・奥野
孝子(南桜塚)・小阪光美(寺
内)

【25年】

山本照枝(豊島北)

【20年】

東登美恵(大池) 横手和美
(東豊中) 酒元和香江(東
豊台) 漆原一美(蛍池) 伴
野多鶴子(桜塚) 入倉明美
(新田・新田南) 田中一美(熊
野田) 田沼祐子(東泉丘)
児玉正敏(原田) 菱田勢津
子・図師映子(中豊島) 飛
石恭子(北条) 尾西幸子(寺
内) 荒木範子(豊島) 水原
和弘(豊島西) 村井千賀子
(高川) 蒲本女里(庄内西)
【15年】
安田由起(大池) 駒崎充子
(桜井谷・桜井谷東) 三浦

充恵(蛍池) 永井るみこ(桜
塚) 足立留美(南桜塚) 市
田友子(泉丘) 久保茂美(庄
内西)

【10年】

芋田絹江(桜井谷・桜井谷
東) 中野義澄(桜塚) 朝岡
紀子(熊野田) 松本直恵(東
丘) 北川津多美(南丘) 山
下雄治(北丘) 山野睦子(中
豊島) 田村あや子(豊島西)

◆退任

長い間「苦労なまでした

〈主任児童委員〉

4・30

架場佳江(寺内)

主任児童委員だより

今年度、市内の
全小学校にSSW
が配置されまし
た。また、学校と福祉の連
携プロジェクトの一貫とし
て、地域共生推進員とCS
W、主任児童委員が揃って
担当地区の小学校の校長先
生を訪問しました。子ども
たちを取り巻く課題が複雑
化する今、多方面の担当者
が顔の見える関係になり、
連携しやすくなるのが解
決への一歩になると思いま
す。



(今村)

徒然に

この三年、私達は「私

のSDGs」の実践を通
じて身近な問題や気候変
動に関心を持ちました。

日本では古来多彩な表
現で微妙にその時々々の天
気をあらわしています。

例えば雨に関しての表現
も沢山あります。降り方
による雨。「米糠雨、霧雨、
豪雨、長雨」季節で用い
る雨。「春雨、五月雨、
梅雨、秋霖」色で表現さ
れた雨。「白雨、紅雨、

この三年、私達は「私
のSDGs」の実践を通
じて身近な問題や気候変
動に関心を持ちました。

緑雨、翠雨、黒雨」

先日テレビで「洗車雨」
が話題になっていまし
た。知らなかったな。

旧暦七月六日、七夕の前
日に降る雨のこととか。
七夕伝説の彦星が織姫と
のデートに使う牛車を
洗った水が地上に降って
くる雨。更に翌七日に雨
が降ると、逢えなかつた
と悲しんで流す涙。また
は別れを惜しんで流す
涙。「催涙雨」と呼ばれ

徒然に辞書をめくって
楽しみました。
(東)

ているそうです。

正月三ヶ日に降る雨や
雪を「御降」雷雨や夕立
を「神立」とか。何だか
空に神様が居るようで
す。程長く草木を潤し育
てる雨を「慈雨、甘雨」

先人達が自然に感謝して
いた気持ちが伝わってき
ました。

潔で明るい雰囲気の見学
コースを歩きながら、
様々なごみが人力にも頼
りながら分別され粉砕され
機械で圧縮され粉碎され
炎で焼かれるまでの迫力
のある様子を実際に見た
り映像で見たり説明を受
けたりという不思議な1
時間半を過ごしました。
目障りな家庭ごみを回収
に出して「つかう責任」
(目標12番)を果たした
ワイイと浮かれている私

編集後記

先日、広報部会のメン

バーでクリーンランドの
見学に行ってきました。

豊中市と伊丹市の境界に
位置して、両方の市から
排出された家庭ごみや一
般廃棄物を受け入れて、
再資源化したり、灰にし
て大阪湾の最終処分場に
運んだりしているところ
です。

空調の効いた静かで清

空調の効いた静かで清

のような「なんちゃって
SDGs参加者」にはか
なり刺激的でした。

さて、4回にわたって
掲載しました「私のSD
Gs」シリーズも今号で
完結です。これらの中に
持続可能でよりよい民生
委員活動を目指すヒント
を見つけていただければ
幸いです。原稿をお寄せ
くださいましたすべての
みなさま、ありがとうございました。

(増森)